広報うちこ　――あなたとまちをつなぐふるさと情報誌――

UCHIKO

1

January 2018

vol.243

たくさんのご応募ありがとうございます。
今年も笑顔いっぱいの内子町でありますように――

Happy Smile 125

ぼくの夢　わたしの夢

光井　玲二（れいじ）くん　大瀬小学校６年（本町１）

重い病気で苦しむ人のために――治療方法を研究する科学者になりたい

夢は科学者です。がんなどの重い病気を研究して、病気で苦しんでいる人のために治療方法を発見したいと思っています。

僕は読書が趣味で、毎月８冊くらい本を読んでいます。野口英世の伝記も読みました。病気で苦しむ人のために世界中を飛び回って研究を重ね、自分も病気になりながらもたくさんの命を救った話に感動しました。

大瀬出身の大江健三郎さんはノーベル文学賞を受賞しています。僕は治らない病気を科学の力で治る病気に変えて、ノーベル医学生理学賞を取りたいです。科学者になる夢を母に話したら「お母さんたちがもしも重い病気にかかったとしても、治せるような研究をしてね」と言ってくれました。そのためにも、まずは学校で習うことをしっかりと勉強して、趣味の読書を続けることで、知識をさらに広げていきたいと思います。

CONTENTS　目次　　UCHIKO vol.243　　広報うちこ 2018年1月号

2　ぼくの夢 わたしの夢／目次

3　特集　内子歳時記

10　まちのニュース　茂山狂言内子座公演／内子町防災訓練　他

12　うちこ往来　内子町伝統芸能まつり／えひめ国体のぼり展　他

14　フォトリポート――シクロクロスin内子――

16　みんなのひろば
リレーエッセイ／はじめてのバースデー／人☆キラリ／HELLO!!!　他

20　図書館へ行こう

21　ゆうてぃあ　Vol.201

22　町からのお知らせ　駅伝競走大会／内子町を描こう写生展審査結果　他

26　くらしの情報　新春俳句大会／ドラム・タオ公演／内子町知的農村塾　他

30　健康カレンダー／お元気ですか／人のうごき／相談／当番医

32　住人十色

COVER
――表紙の写真――

◉毎年１月号は「笑顔の写真」を表紙にしています。３回目になりますが、年々応募が増え、今回は125人の皆さんの笑顔が届きました。大人の応募も増えて、素敵な表紙・裏表紙になりました。応募していただいた皆さん、ありがとうございました。

今年も内子町の皆さんの笑顔がたくさん届けられるように頑張りますので、取材などのご協力をよろしくお願いします。

暁暗（ぎょうあん）の樹木（ぎぎ）たち上がる初詣

松森向陽子

—特集—

内子歳時記

美しい自然に囲まれて暮らす私たち——
俳句の愛好者たちは、その暮らしを
「季語の中で生活しているよう」と表現します。
とても素敵ですね。
今回の特集は趣向を変え、
写真と俳句で内子町の風景を紹介します。
今年は内子町の素晴らしい景色を探して、
あなたの心が赴くままに、一句詠んでみませんか。

写真：山本勝利さん＝上川中＝

輝く季節の美しさ、17文字に――

歳時記は俳諧の季題や季語を集めて、解説や例句を加えたもの。
季節の言葉がたくさん詰まっていて、その一つ一つに美しさを感じます。
季語を知っていると、季節の移ろいをより美しく感じられるそうです。
その魅力について、60年以上も活動を続ける松森向陽子さんに聞きました。
「せきれい」の皆さんの俳句と合わせてご紹介します。

❖奥が深い17文字の文学

俳句は17文字の短い文学です。親しみやすく、誰にでも挑戦できるのが魅力。季語が難しいという声も聞きますが、目の前にある季節のものは季語になります。それで5文字はできるので、あと12文字を加えると、それが俳句です。

簡単ですが、奥が深いのも、また魅力。私は60年以上やっていますが、「これでいい」という句はなかなかできません。たった17文字ですが、小説にも匹敵する厚みや奥深さがある――。一生の楽しみになりますね。

❖俳句は日本人の心

日本には四季があり、いろいろな美しさを表現する言葉がたくさんあります。季語に囲まれ、俳句の中で生活しているとも言えます。「わび」「さび」もそうです。松尾芭蕉の俳句には「わび」「さび」に加え、目に見えない「しおり」や一筋の命を見る「ほそみ」があります。俳句の17文字から、その趣を感じ取れるのは、日本人だからこそと思います。

❖夢は俳句でまちづくり

子どもたちに俳句に親しんでほしいと思い、合併前の五十崎町で子ども俳句大会を始めました。子どもたちの純粋な心は、驚くほど優れた俳句をつくります。俳句は言葉も豊富になり、自然やふるさとへの愛情も育みます。子どもたちの資質が広がり、まちの未来にもつながる――。それが私なりのまちづくりの考え方です。成果は見えにくく、60年の無駄を重ねているだけかもしれませんが、俳句を通じて子どもたちが育ち、まちがよくなることを願って、これからも頑張ります。

Interview

せきれい俳句会
主幹　松森向陽子（こうようし）さん

広報の特集用に俳句を詠んでもらいました

内子の風景と俳句――

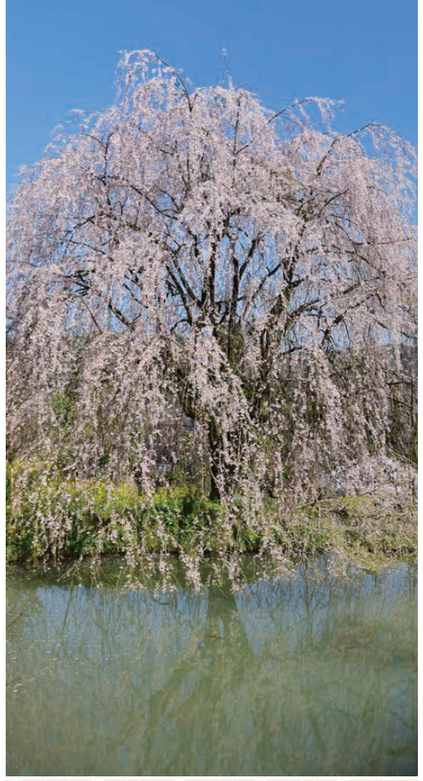
内子町の春夏秋冬の写真を見て、せきれい内子俳友会の皆さんが俳句を詠んでくれました。詠み溜めていた句や、即興で詠んだものです。「わび・さび・しおり」を感じ取りながら、美しい季節の言葉と写真をお楽しみください。

たっぷりと風を溜（た）めたる糸桜（いとざくら）　大島　慧子

思ひ出を手のひらに受け藤の花　滝川　秀子

藤棚の下で憩へる乳母車　鎌田キヨコ

写真：立石地区水口さんの藤棚。約50年かけて育てられました。
【藤・藤棚】山野に自生しますが、庭園にも多いです。薄紫や白の花が房状にたれます。「藤波」という季語もあり、房が風に吹かれるさまを表します。



透かし見る葉桜明日（あした）への切符　矢野　秀子

写真：立石地区の相野の花。昨年は4月上旬が見頃でした。
【糸桜】しだれ桜の別名。枝がたれて優美です。
【葉桜】夏の季語。花が散って若葉になった桜。花の終わった寂しさ、青葉のすがすがしさ。

（右）月に１回の句会の様子
（左）せきれい内子俳友会の皆さん（上）せきれいの句集

いつか野に還る棚田や風青し
大島　慧子

ほとときす棚田を守る三代目
松森向陽子

写真：初夏の泉谷の棚田。内子町フォトコンテスト出展作品。
【風青し】青葉の林や野を、青々と吹き渡る強い風。
【ほとときす】初夏に南方から渡ってくるので、夏を告げる鳥として多くの詩歌に詠まれています。

夏めくや水面を渡りくる風も
毛利　喜子

夏の雲吾子（あこ）はひねもすプール出ず
鎌田キヨコ

写真：夏休みの小学校のプールで泳ぐ子どもたち
【夏めく】辺りが夏らしくなってくること。春の花が終わり、草木が緑一色となります。
【夏の雲】夏空に出る雲。明るくまぶしい。

栗拾ふ腰のたな籠をどらせて
大島　慧子

栗ひろひ戦の記憶思ひつつ
滝川　秀子

写真：立川地区の栗畑。忙しい時期は子どもたちもお手伝い
【栗拾い】栗だけでも季語です。「栗飯」や「いがぐり」などの季語もあります。白い毛虫のようなふさふさとした「栗の花」は夏の季語です。

曼珠沙華（まんじゅしゃげ）どの一本も傾かず
高藤士千子

新米や音の弾める炊飯器
毛利　喜子

写真：稲刈りの風景。内子町フォトコンテスト出展作品。
【曼珠沙華】真っ直ぐ伸びて、鮮やかな赤い花をつける。
【新米】今年収穫した米。手塩にかけて育てた米が、収穫を迎える喜びを込めた季語です。

吊し柿軒端（のきば）きらきらきらきらり
重岡　愛

柿のれん村はしづかに老いゆける
高藤士千子

写真：干し柿は、内子町の秋から冬にかけての風物詩。内子町フォトコンテスト出展作品
【吊し柿・柿のれん】
秋の季語。渋柿の皮をむいて日当たりのよい軒先に干したもの。干し柿。

托鉢（たくはつ）の僧一列や雪しまく
矢野　秀子

雪の朝車の後を押すことも
毛利　喜子

写真：雪に凍える薬師の大イチョウ。
【雪しまく】「しまく」は「巻く」の意味で、吹雪が激しく吹き巻くことを表す季語です。
【雪】春の花（桜）、秋の月と並ぶ代表的な季語。傍題も多い。

内子町の俳句キッズ――

「内子町小・中学生俳句大会」（内子町教育委員会主催）の表彰式が12月17日、内子自治センターで行われました。1171句の中から選ばれた最優秀賞の8句と講評、受賞者の感想を紹介します。俳句に力を入れている小田小学校の取り組みも紹介。日本人の心を持った子どもたちが育まれています。

内子町教育委員会選・最優秀賞受賞者

たいまつを
ひとりでもってむしおくり
天神小1年　前田京香（きょうか）さん

「絵日記にも描いた夏休みの思い出です。俳句が好きになったので、いっぱい思い出をつくって俳句にしたいです」

こいのぼり
大きな口で風を食う
大瀬小4年　窪　龍輝（りゅうき）くん

「先生とこいのぼりの話をして思い付いた句です。五・七・五にするのに時間が掛かったけれど、上手にできました」

バトンパス踏み出す一歩青嵐
小田小6年　中居明日香（あすか）さん

「小田小はみんな俳句ノートを持っているので、句を考えるのが楽しいです。『青嵐』で自分の心境も上手く表現できました」

原爆忌時代を超えた置き手紙
内子中1年　稲田柚那（ゆずな）さん

「最後の言葉で迷い、『置き手紙』がやっと出てきました。俳句で平和への思いを伝えられて、よかったです」

選者の講評

「ひとりでもって」という中七で、作者の喜びと力強さがうかがえます。自分の気持ちを素直に詠み、とてもいい俳句になりました。

鯉のぼりが風に乗って勢いよく空に泳ぐ様子を切り取った大らかな句。「風を食う」という擬人法がこの句にインパクトを与えています。

「踏み出す一歩」は、とても前向きな言葉と季語の青嵐がとても爽やかで、これから陸上競技の練習を元気にやっていきたいと思える一句でした。

「伝える義務と学ぶ義務がある」の被爆者の言葉。時代を超えた置手紙の措辞によって平和を希求する思いが伝わってきました。頼もしい限りです。

夏井いつき選・最優秀賞受賞者

あかとんぼ
しずかにえがく大きなもん
内子小2年　今宮跳真（とうま）くん

「写生大会で高昌寺に行ったときの俳句です。初めてもらった賞が最優秀賞だったので、うれしかったです」

五月雨や母ちゃんいない台所
小田小4年　宮内應介（おうすけ）くん

「お母さんがおらんかったときの寂しさを詠みました。五・七・五でまとめるのは大変だけど、俳句は楽しいです」

秋空に
おへそを向けて綱を引く
天神小5年　池田　凪（なぎ）さん

「私の俳句を、夏井先生に選んでもらってうれしかった。これからもたくさんの発見をして俳句にしたいです」

子すずめが目で追う
俺は何してる
五十崎中3年　岡田　周（しゅう）さん

「受験勉強中に見た子すずめが頭に浮かびました。俳句は作ってみると面白い。賞もいただいて達成感もあります」

夏井先生の講評

美しい画を見ているような心地になりました。「大きなもん」を見ながら、それを「しずかにえがく」。気づくと「あかとんぼ」が群れ飛び始めています。作者のいる風景も含めて一枚の芸術作品になっていますね。

台所にいて、外では勢いよく五月雨が降っている。お腹が減ったのに、「母ちゃん」は仕事に行っているのか居ません。「五月雨や」というとその音も強調されます。雨音が一層寂しさを誘います。

「空におへそを向けて」力一杯ひくのが綱引きの正しいやり方。のけぞった視界には高く青い「秋空」が広がっています。大きなかけ声も青空に吸い込まれていっているのでしょう。迫力がありました。

何してる、って何してるんでしょう(笑)。私は部活、しかも地味な筋トレを想像します。子すずめに見つめられ、微妙な気分でもやめるわけにも……。「俺は何してる」は、今の様子でもあり、人生の自問自答のようでもあり。

俳句に力を入れる小田小の取り組みを紹介します

小田小学校校長
吉岡　宏之（ひろゆき）さん

自然豊かな小田の良さ 俳句を通じて感じてほしい

小田小では28年度の3学期から、学期ごとに1回の「俳句集会」をしています。各学年から1句だけ代表句を出して、その中から一番いい句をみんなで選びます。選ぶ前に児童たちが感想を言うのですが、「こんな情景が浮かんだ」「この部分がいい」など、キラリと輝く感性を見せてくれて、私たちが驚くこともたくさんあります。

以前から船田義直（よしなお）先生がクラスの児童の句を愛媛新聞に投稿していたことがきっかけで、今は全校で応募するようになりました。他にも投句ポストを置いて、投稿された句を昼休みに放送で流したり、月に1回、吟行（ぎんこう）という俳句の種探しに行ったりもしています。

俳句を通じて、児童たちの感性や表現力が育まれていることを感じています。小田は自然が豊かなので、季節の移ろいを感じながら、ふるさとの良さをいっぱい見つけてほしいです。

＼俳句、大好き～／

俳句集会を終えた小田小学校の皆さん

子どもたちと広がる狂言の世界
「茂山狂言内子座公演」を開催

「茂山狂言内子座公演」は11月23日、内子座で開かれました。

第1部では、内子こども狂言くらぶが「附子（ぶす）」と「かみあそび」を披露。「かみあそび」は内子町を舞台にした新作狂言で、内子座創建100周年で上演されたものです。

少彦名命（すくなひこなのみこと）を演じた城戸景道（ひろみち）くん（天神小5）は「笑い声や『すごいね』という言葉を聞くと、今までの大変さを忘れられる。狂言で人を笑顔にし、喜ばせたい」と笑顔。指導する茂山千三郎（せんざぶろう）さんは「真っ直ぐな思いと意地と貫禄が合わさったいい舞台だった」と子どもたちの労をねぎらいました。

第2部ではプロの狂言師が「水掛聟（みずかけむこ）」「棒縛り」「瓜盗人（うりぬすびと）」を上演しました。中でも「棒縛り」は海外でも上演される人気の演目。不自由な格好で酒を飲む姿は言葉なしで通じる面白さで、会場からは大きな笑い声が起こっていました。

1_有名な「附子」を演じる子どもたち　2_酒を盗み飲みしないよう縛られる「棒縛り」の一幕

南海トラフ巨大地震に備えて
五十崎地区で大規模な防災訓練

「29年度内子町防災訓練」は12月3日、五十崎地域の各地で行われ、消防署や消防団、自主防災組織など約750人が参加しました。

今回は、事前に訓練の内容を知らせない「ブラインド方式」を初めて採用。午前8時に震度6弱の地震が発生したという想定で職員などにメールを送信し、一斉に訓練を始めることで、初動マニュアルや職員の参集状況の確認をしました。

災害対策本部では、自主防災組織の情報で被害状況を把握する連携訓練をした他、各地域で初期消火や炊き出し、治療の優先順位を決める「トリアージ」などの訓練が行われました。

実施後に参加者から寄せられた「職員巡回の改善」「避難者名簿作成の簡素化」などの意見をもとに、有事に備えるための改善策を検討します。

1_消防署員から棒と毛布で担架をつくる方法やけが人の運び方を学ぶ　2_集まった職員で役割分担　3_消防団の模擬火災訓練　4_新聞紙とガムテープで骨折の応急措置　5_災害対策本部で情報を収集し、被害状況の把握に努める職員

自治体政策評価オリンピックで
内子町内の2つの取り組みを顕彰

環境首都創造NGO全国ネットワークが主催する「自治体政策評価オリンピック」の表彰式が11月20日、奈良県で行われ、内子町が取り組む「木こり市場プロジェクト」と「エコ見まわり隊によるエコオフィス活動監査」が表彰されました。

木こり市場は放置林の減少と地域経済の活性化に寄与し、エコ見まわり隊は町関連施設を住民が監査することで、啓発活動につながることなどが評価されました。これらの事例は同日に開かれた「環境首都創造フォーラム」で顕彰されました。

表彰された「木こり市場」の取り組み。端材などを搬入する利用者

50万人に到達した記念日を、来館していたみんなで祝った

木と人のぬくもりを感じる図書館
親しまれ、来場者が50万人に――

内子町図書情報館の来場者数が50万人に到達した12月16日、セレモニーが行われました。

同館は平成16年4月に開館して以来、木のぬくもりと香りの中で学んで交流できる場として、町民に親しまれています。

50万人目となったのは、大西結月（ゆづき）さん（内子小2年）。職員から認定証と記念品が贈られると、「うれしい」と満面の笑み。友だちと一緒にくす玉を割って祝いました。小泉明子（あきこ）館長は「ここは図書館でもあり、心の居場所でもある。気軽に利用して」と呼び掛けました。

内子町の林業に、新たな光――
学習型イベントが「ウッドデザイン賞」

木材で暮らしと社会を豊かにするモノ・コトを表彰する「ウッドデザイン賞2017」が11月20日に発表され、地域おこし協力隊の武田惇奨（じゅんすけ）さんが企画した林業学習型イベント「ワンツーツリーフォレスト」がウッドデザイン賞を受賞しました。

同イベントは林業重機を使った丸太積みやボールすくいなど、子どもも大人も楽しく林業と触れ合える催しがいっぱい。初開催で200人以上の来場がありました。

武田さんは「多くの人たちの協力で実現したイベントなので、喜びを分かちたい。素晴らしい賞と来場者の喜びの声で、林業が面白くなる可能性を感じている。次回はもっと多くの人が楽しめるイベントにしたい」と受賞についての思いを語りました。

1_ワンツーツリーフォレストのスタッフと参加者　2_林業の魅力を感じる企画が充実　3_賞状を手にする武田さん

園児たちはかわいいみきゃんに大喜び

えひめ国体・えひめ大会の熱気、再び――内子自治センター「えひめ国体のぼり展」

愛媛県内を熱気と感動で包んだ、愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会を振り返る「えひめ国体のぼり展」が12月14～25日の間、内子自治センターで開かれました。

20市町の協力で、各会場を彩った「のぼり」を展示した他、愛媛県選手団やスタッフが着用したウェアなどを展示しました。来場者は「内子町ののぼりが良かったよね」などと、国体開催の余韻に浸っていました。

愛媛森林管理署の職員と楽しくリースづくり

小田深山からのクリスマスプレゼント園児が森の素材でリース作りに挑戦

小田地域の豊かな森林を身近に感じてほしいと「園児たちとクリスマス・リース作り」（愛媛森林管理署主催）が12月20日、小田幼稚園で行われました。

森林管理署の職員3人が、小田深山でとれた松ぼっくりやあすなろの葉、カズラの輪などを手に来園すると園児たちは大喜び――。サンタクロースや森の話をしながら、色とりどりのリースを作っていました。

待ち望んだオープン日に集まったスキー客の皆さん

ようこそ白銀の小田深山へソルファ・オダスキーゲレンデがオープン

ソルファ・オダスキーゲレンデ（田中年満代表取締役社長）が12月22日にオープンし、初日から多くのスキー客でにぎわいました。昨年・一昨年は雪不足のため開園が遅れたこともあり、関係者の喜びもひとしお。田中社長は「予定通りオープンできてよかった。今年は寒くなりそうなので、いいコンディションが保てると期待している。身近なスキー場をぜひ楽しんで」と呼び掛けました。

大人に教わりながら門松づくりを手伝う子どもたち

みんなで良い年を迎えましょう恒例の「門松づくり」で地域住民が交流

地域住民の交流を目的とした「門松づくり」が12月23日、内子自治センターで開かれました。自治センター管内の自治会や小中高校生ら約100人が参加。慣れた手つきの大人たちが手ほどきをしながら、約1時間で門松が完成しました。菊地奏二朗さん（内子中2）は「地域の人たちと交流できてよかった。自分たちが作った門松が飾られているところを見てみたい」と笑顔でした。

ふるさとの思い出は小田川と大きな榎「大きな榎の木の下で」を開催

小田川のきれいな流れを守ることを目的とした「大きな榎の木の下で」（同実行委員会主催、小野里枝美会長）が12月2日、共生館などで開かれました。

参加した80人の子どもたちは、豊秋河原などのゴミ拾いをした後、共生館で和太鼓グループ和奏の演奏や紙芝居を観覧。榎のライトアップの点灯式もあり、小田川と親しむ1日を満喫していました。

河川清掃の後にはお楽しみがいっぱい

テーマは森林環境とバイオマス発電――住民が町の環境を考える「内子発環境会議」

「第14回内子発環境会議」（同実行委員会主催、入江英昭実行委員長）が12月2日、五十崎自治センターで開かれました。内子町森林組合小田支所長の大鍋直幸さんと（有）内藤鋼業代表取締役の内藤昌典さんが登壇し、森林環境やバイオマス発電などについて発表。内藤さんは「バイオマスの発電量で内子町の3分の1の世帯をまかなえる。電気だけでなく熱も利用できる」と話しました。

森林組合の取り組みなどを紹介する大鍋さん

地域に伝わる伝統芸能で交流――「内子町伝統芸能まつり」

内子町の伝統芸能を未来に保存・継承しようと「第6会内子町伝統芸能まつり」（内子町伝統文化継承団体連絡会主催、大久保博正会長）が12月17日、内子座で開かれました。

開会式で稲本隆壽町長が「皆さんが守ってきた伝統文化を次世代につなぐために見てほしい、知ってほしいという思いで始まった。その熱のこもった演技に大きな拍手を送ってほしい」と祝辞を述べた後、寺村獅子舞保存会、五十崎秋祭り獅子舞保存会、立川神楽保存会、中川万歳保存会が、それぞれの演目を披露しました。

今回が初出演となる五十崎凧踊り保存会は、凧合戦で有名な「五十崎凧踊り」を披露。けんか凧の様子を再現したユニークな振り付けで、会場を盛り上げていました。また特別出演として、280年以上の歴史がある大分県臼杵市・三輪流臼杵神楽の愛護少年団が、子孫繁栄を祈る「柴入」と神に報恩感謝を表す「入坐」を舞い、愛媛県と大分県の文化交流を深めました。

1_伝統芸能まつりに出演した皆さん　2_主に女性が踊る「新作五十崎凧踊り」　3_三輪流臼杵神楽愛護少年団の演技。小学生を中心に活動　4_寺村獅子舞保存会。「三番叟」「神楽」の勇壮な舞で観客を魅了した

小田川シクロクロス in うちこ
――フォトリポート――

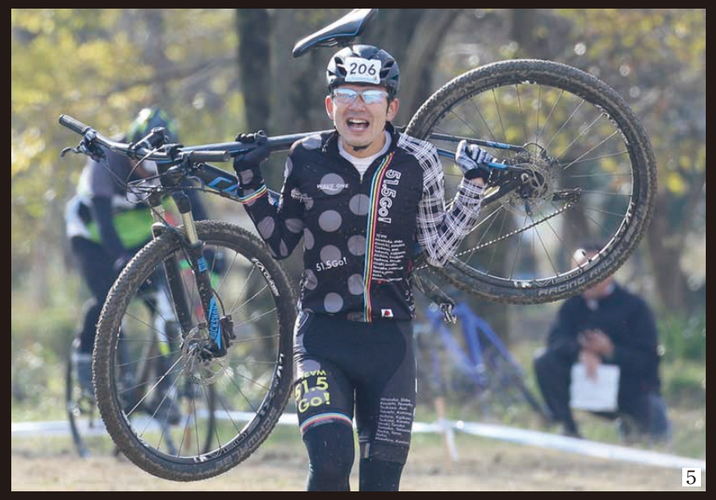
CYCLO-CROSS

小田川の河川敷を駆け抜けたサイクリストたち――
「小田川シクロクロス inうちこ」の激闘を写真でお伝えします

1 「90分耐久レース」で一斉にスタートする選手

2 河川敷のシンボル、大きな榎

3 地酒を手に笑顔の表彰者


5

4

4 _ユニフォームは作業着。雨の中泥だらけになってゴール　5 _相棒の自転車を肩に担ぎ、最後は自らの足でゴールを目指す

6

7

8

9

10

6 _シクロクロス名物、カウベルの音で選手たちを応援　7 _クリスマスを前に、サンタがトナカイを追いかける　8 _平坦なコースで一気に加速。さっそうと河川敷を駆け抜ける　9 _河川敷の石段もコースの内。歯を食いしばって駆け上る　10_全力を出し切り、倒れ込む選手

「第5回小田川シクロクロスinうちこ」は12月10日、五十崎豊秋河原で開かれ、内子町内外から約200人のサイクリストが集結し、熱い闘いを繰り広げました。

シクロクロスはオフロードで行う自転車競技です。コースは1周2.5キロ。平坦な道から石段、障害物、河原の砂利道などさまざまなコースを走って、一定時間内にコースを何周できるかを競います。キッズクラスやレディースクラス、初心者から上級者までのカテゴリー別で競技が行われるため、誰でも自分のレベルに合わせて楽しく参加できます。大会を締めくくる90分耐久レースでは、お揃いのユニフォームで走るチームもあれば、たった一人で90分を走りきる強者も――。

各カテゴリーの表彰者には、内子町産のカボチャや地酒などが副賞として贈られるなど、内子らしさ満載の大会となりました。

FROM ME TO YOU

みんなでつないでリレーエッセイ

ダンススクールに通う子どもたちと写る永岡さん

「第二のふるさとで夢をかなえる」

永岡　裕（ゆたか）さん（36）＝上町＝

私は8年前、仕事の関係で松山市から内子町に引っ越してきました。今の私にとって、内子町はかけがえのない第二のふるさとです。しかし、内子町に来たばかりのころは正直抵抗がありました。松山に帰りたいと思うこともありました。そんなとき、家族や親友のように接してくれる内子町の人たちの温かさに触れました。仕事から帰ると、玄関のドアノブに採れたての野菜がぶら下がっていたり、手作りの料理を「どうぞ」と分けてくれたりと、内子町に来る前の環境からは考えられないほど、とても短い期間で信頼関係を築くことができています。そのおかげで今では「自分の居場所は五十崎だ」と自信を持って言えます。「内子町最高！」

私は大洲市新谷でダンススクールとフィットネススタジオを運営しています。スクールでは、内子町や大洲市の子どもから大人までが、楽しく踊っています。ひたむきに踊る子どもたちの姿にはいつも感動させられています。

「田舎から全国へ――」。そう常に目標を掲げている私にとって、今年はその悲願を達成することができました。スクール選抜チームの子どもたちが、ダンスコンテストの全国大会に出場することができたのです。私自身、子どもたちのおかげでインストラクターとして成長させてもらいました。これからも、スクールに通う子どもたちが、心から楽しんでくれるスクールにしていきたいです。もちろん、フィットネスも大好きなので、「来てよかった」と思ってもらえるサービスを提供できるよう、感謝の気持ちを持ち続けて頑張ります。

▼次は、中谷竜介さん＝長田＝にお願いします。

わが家の一皿

SPECIAL DISH

「キャベツしゅうまい」

●作った人

門田　京子（きょうこ）さん＝上村＝

●材料（４人分）

キャベツ80グラム／ネギ20グラム／鶏ひき肉100グラム／ショウガ汁小さじ２／ニンジン10グラム／片栗粉適量／練り辛子少々／Ⓐ醤油小さじ２、酒とごま油小さじ１ずつ、砂糖小さじ２/３

●作り方

①キャベツの芯はみじん切り、葉は３センチのせん切りにする／②ニンジンは皮ごとすりおろし、ネギはみじん切りにする／③鶏ひき肉、キャベツの芯、ネギ、ショウガ汁とⒶを粘りが出るまで混ぜる／④せん切りキャベツに片栗粉をまぶし、③を丸めた周りに付け、すりおろしニンジンを乗せて６分蒸したら完成

HAPPY BIRTHDAY

おめでとう　はじめてのバースデー

１月に満１歳になる子どもたちを紹介します。

池田　郁翔（いくと）くん　河内5

ごはん大好き！　すくすく育ってます。おしゃべりも得意です。

上田　芽依（めい）ちゃん　柿原

お兄ちゃん大好き♡
早く一緒に歩きたいな！

林　莉紗（りさ）ちゃん　内子2

食べること大好き！　早く歩けるようになりたいな☆

内海　咲良（さら）ちゃん　内子19第2

よく男の子に間違えられるけど、女の子だよ。かわいいでしょ？

岩本　琴暖（ことの）ちゃん　新川町

もぐもぐごはん大好き！　いっぱい食べて大きくなってね♡

松下　柊太郎（しゅうたろう）くん　岡第2

いつもにこにこ愛嬌たっぷりの柊太郎

「はじめてのバースデー」への掲載案内は、誕生月の前々月上旬にお送りしています。
ぜひ、応募してください。

子育て中のあなたへ贈る「いのちのはなし」

子育て中の保護者を対象に、元養護教員の毛利弘子（ひろこ）さんを講師に迎えて、いのちの大切さについて講演していただきます。参加は無料ですので、お気軽にお越しください。

●**日時**　２月４日（日）　午前10時～正午
●**場所**　内子自治センター　多目的ホール
●**講師**　毛利　弘子さん
●**演題**　絵本「いのちのはなし　グー・チョキ・パー」に思いをのせて～いのちを育むよろこび～
●**対象**　子育て中の保護者、子育て支援者など

【問い合わせ】
内子町子育て支援センター
☎０８９３（４４）６３５５

幸せな移住のカタチ

久保田　一志（かずし）さん（64）　論田２

カフェ２階の壁に娘の奈奈（なな）さんが描いたキリンの絵。笑顔の久保田さんご家族（左から麗（れい）さん、志志（ししし）くん、奈奈さん、一志さん）

論田の県道沿いにあるカフェ「ＦＦＣ sandwich&coffe（エフエフシー サンドイッチアンドコーヒー）」。オーナーの久保田一志さんは６年前、家族と共に内子町に移住しました。高校卒業後、地元の今治市を離れて大阪に出た久保田さん。「ビルに囲まれた都会で長年暮らしたことで、自分にとっての幸せとは何かを考えるようになった。価値観が変わりました」と振り返ります。内子町の前は沖縄県の石垣島に住むなど、久保田さんは自然の美しさに人生の価値観を見出します。愛媛県への帰郷を考えていた時、「緑豊かな山々に囲まれて生活ができる」と内子町への移住を決めました。

11月にオープンしたカフェには、内子町外からもお客さんが訪れます。「こんな遠くまで来てくれたと思うと、とてもありがたい。都会では味わえない感覚」とほほ笑みます。「田舎暮らしを考えている人は多くても、一歩を踏み出せないのは移住した先で何をすればいいのか分からないから。移住者の一人として、私たち家族の生活やカフェの運営が、一つの例になれば――」と思いを語りました。

TOWN'S STAR

内子町の人☆キラリ

旅の友

銀閣寺（東山慈照寺）を訪れたピーターさん

FROM AROUND THE WORLD

HELLO!!!

外国語指導助手
ピーター・コール
Peter Cole

10月末、親友と京都を旅しました。初来日の彼には、見るもの全てが新鮮だったようです。私は京都を満喫するため計画を立てました。京都タワーからバスで二条城へ行き、漫画ミュージアムへ徒歩で移動。錦市場で食べ歩きを楽しみ、バスで金閣寺へ――。しかし、計画通りとはいきませんでした。

私はいろんな体験をして、写真もたくさん撮りたかったのですが、友人はお土産を買いたいだけでした。また、彼が「疲れた」と言うので金閣寺は諦めることになりました。翌朝は銀閣寺に日が昇るのを待つため、「早起きする必要はない」と伝えましたが、彼は11時まで寝てもいいのだと勘違い。計画を変更し、食事の時間も含めて祇園だけで５時間も滞在することになってしまいました。

内子へ帰るバスの中、私にとって最高の旅の友とはどんな人か考えました。興味を持っていろんなことを体験したい人、計画を立てて行動する人、写真が好きな人、初めての食べ物にも挑戦できる人ではないかと思いました。一方、一緒に旅した親友は、どこか一つ観光地に出かけ、あとは宿の近くで楽しむ人や、毎晩遅くまで起きていて、朝遅くまで寝ていたい人が好みでした。私たちは親友なので、それでもたくさんの楽しい思い出ができましたが、互いにとっていい旅の友ではありませんでした。あなたの理想の旅の友はどんな人ですか。

SAVE THE EARTH

くらしのエコロジー

「おいしい食べきりキャンペーン」

愛媛県は、食べ残しによる食品廃棄量を削減するため「おいしい食べきりキャンペーン」を実施しています。

国内における年間の食品廃棄量は、食料消費量全体の３割にあたる約２８００万トン。そのうち、まだ食べられる食品、いわゆる「食品ロス」は約６２０万トンに上ります。これは、世界中で飢餓に苦しむ人に向けた食糧援助量（平成26年は年間約３２０万トン）を大きく上回ります。日本人一人あたりに換算すると、毎日お茶碗一杯分の食料が捨てられていることになります。

１月は新年会など、宴会が多い時期です。新年から心機一転して、食品ロスを減らすための「宴会五箇条」に取り組みましょう。

《宴会五箇条》

①適量注文／人数やメニューから、食べきれる量を判断して注文しましょう。

②声かけ／幹事の「おいしく残さず食べきろう」の一言で宴会を始めましょう。

③味わいタイム／開始30分と終了前の10分間は席に戻り料理を味わう「３０・１０（さんまるいちまる）運動」を実践しましょう。

④シェア／食べきれない料理は分け合いましょう。

⑤残さず食べきり／食べ残しがないか、最後にみんなで確認しましょう。

【問い合わせ】
環境政策室
☎０８９３（４４）６１５９

VOICE

まちの声

町道の清掃について

□私の住む地区では、高齢者の割合が高く、草刈りなど道路を清掃する際に人手が足りません。何かいい方法はありませんか。（60代男性）

■65歳以上の割合が50％を超える行政区については、町道に限り町が委託した業者が道路を清掃します。また、50％未満の行政区は、草刈り機の燃料費用として１メートルあたり10円以下の補助があります。ぜひご相談ください。

【問い合わせ】
建設デザイン課
☎０８９３（４４）６１５７

Q 広報クイズ

「広報うちこ」1月号を読んで、①～⑥番の丸印をひらがな・カタカナでうめてください。小さい「っ」「ゅ」や、「が」などの濁音も一文字とします。「●」の文字を①番から順につなぐと、ある言葉になります。どんな言葉でしょう。

①被害多発中！
　架空の「●○○○○はがき」に注意
②南海トラフ巨大地震に備えて「●○○○地区」で大規模な防災訓練
③「○○●150年」関連施策の推進
④私たちの財産「○●○○○」を火事から守ろう
⑤「29年度内子町を描こう●○○○展」審査結果のお知らせ
⑥新成人の皆さんへ
　20歳になったら「○○○○○○●○」

応募方法：
ハガキに答え、氏名、住所、年齢を書いて送ってください（１人１通まで）。正解者の中から抽選で10人に図書カード（500円）をプレゼントします。
宛て先：〒795－0392
内子町役場　総務課　広報・広聴係
締め切り：１月31日（消印有効）
当選者発表：「広報うちこ」３月号

●11月号当選者の皆さん

答え「しちごさん」　正解数
- 森本　善昇さん　（内子17）
- 前野美恵子さん　（護国）
- 小野植元幸さん　（松尾）
- 森本　良子さん　（岡第２）
- 稲月　真子さん　（柿原）
- 伊達　政翔さん　（上宿間）
- 藤原キヨ子さん　（吉野川）
- 能仁めぐみさん　（中川西）
- 谷　　節美さん　（西条市）
- 庄司　葉子さん　（東京都）

図書館へ行こう

内子町図書情報館
〒791-3301
内子町内子３４２７番地
☎ 0893（44）4198
http://www.town.uchiko.ehime.jp/library/
開館時間：
午前９時30分～午後６時
休館日：月曜日・月末整理日・年末年始

●「第43回内子町読書活動研究集会」を終えて

読書活動の推進を目的とした「内子町読書活動研究集会」が11月17日、共生館で開かれました。読書感想文の表彰式と作家の重松清さんの講演があり、内子町内の中学生や住民など、６６２人が参加しました。

講演では重松さんが「ことばの力～しっかり迷って生きていくために～」と題して登壇。人生で迷うことは誰でもあることで、本が人生の助けになることを、やさしい言葉で語りかけました。

重松さんは「登場人物の気持ちになって読むことで、多くの考え方や気持ちに触れることができる。より豊かな想像力を身に付けるためにも小説を読んでほしい」と小説を読むことの大切さを説き、中学生に対しては「読書を通して感じたことは、迷ったり悩んだりしたときの手助けになる。中学生の時期にたくさん迷って、自分で道を選択していってほしい」とメッセージを伝えました。

閉会後、参加者からは「読書が自分の将来に結びつくことがわかった」「もっと本が読みたくなった」「中学生に対する温かいメッセージが印象的だった」など、たくさんの感想が寄せられました。

「皆さんが人生に迷ったとき、自分の道を探す手伝いができる小説が書きたい」と語った重松清さん

●1月企画展のご案内

《郷土が生んだ芸術家⑧》

▽ロートアイアン展
（児玉惇平さん）

［おはなし会］

▽土曜日・午後2時～
1月6日 むしこまど
13日 むしこまど
20日 むしこまど
27日 どんぐり会

［文学講座］

▽1月13日（土）午前10時～
▽内容 「新蔵人物語」を読む
▽講師 村山洋子さん

新着図書紹介

その他の新着情報はホームページをご覧ください。

♣一般図書

漱石、百年の恋。子規、最期の恋。
荻原雄一／著

漱石の体験談からついに特定された初恋の人……。漱石の考え、明治期の女子教育に関する資料などを読み解き、若き漱石、子規を描いた小説

わたしを離さないで
カズオ・イシグロ／著

キャシーは生まれ育った施設での日々を思い返していた。奇妙な授業内容や教師の態度。キャシーの回想は施設の驚くべき真実を明かす……

♥児童図書

コミック版世界の伝記　葛飾北斎
ちさかあや／著

日本一の絵師を目指した北斎は、古い決まりや常識にとらわれず、自分の表現を追い求めた。数々の傑作を生んだ北斎の人生を漫画で紹介

いぶくろちゃん
平田昌広／作

おなかがすいて、バナナを皮ごと食べてしまった「いぶくろちゃん」。どうなってしまうのか。体の仕組みも分かる楽しい絵本

UTIA Uchiko Town International Association
内子町国際交流協会の情報誌「ゆうてぃあ」
事務局　内子分庁３階
☎ 0893（44）2114
fax0893（44）6137
http://utia.jp/
VOL.201

第23回青少年海外派遣団

たくさんの経験、思い出を胸に帰国

派遣生12人は11月25日～12月５日の11日間にわたるドイツ・ローテンブルク市、スウェーデン・ストックホルムでの研修を終えて元気に帰国しました。

ローテンブルク市ではホームステイを通じて、慣れない英語でのコミュニケーションに挑戦。悪戦苦闘しながらも、ホストファミリーの優しさに触れ、ドイツの日常生活を体験しました。他にも、同市の街並み保存の研修や現地の小学校訪問、伝統菓子作りなどを行いました。

ストックホルムでは日本語を専攻をしている現地の大学生と交流したり、市庁舎やノーベル博物館などを見学したりしました。

初めての海外の経験から、たくさんの感動や発見をした派遣生たち。帰国後、研修の様子や成果をまとめています。１月18日に開く報告会で発表しますので、ご期待ください。

1_ヴェルツブルク宮殿の前で記念撮影　2_オーバーシェッケンバッハ小学校の３年生の英語授業に参加　3_オリジナル名札作り　4_お世話になったホストファミリーと一緒に　5_ドイツのスーパーで、リサイクルのシステム、デポジット制度を体験中　6_歓迎交流会で三人羽織を披露　7_パン屋さんでクリスマスクッキー作り

研修報告会を開きます

派遣生12人が、研修で学んだことや感じたことを自分たちの言葉で発表します。どなたでも参加できますので、ぜひご来場ください。

●**日時**　１月18日（木）午後６時30分～
●**場所**　内子自治センター

「第13回内子町駅伝競走大会」

駅伝競走大会の実施に伴う交通規制にご協力をお願いします

1月21日（日）
- START-

【問い合わせ】内子町教育委員会　自治・学習課（内子分庁内）
☎０８９３（４４）２１１４

第13回内子町駅伝競走大会の実施に伴い、下記のとおり交通規制を行います。ご迷惑をお掛けしますが、皆さんのご協力をお願いします。

●大会日時

１月21日（日）正午スタート

※雨天決行。荒天の場合は１月28日（日）に延期

●コース　五十崎自治センター前→内子自治センター→富長集会所→ＪＡ柿選果場→大瀬小学校→いかだや→水元集会所→小田自治センター

●交通規制区間

①五十崎自治センター前～久保石油
▷規制時間　午前11時～午後０時５分
※役場本庁前から「かわもや」の間は、スタート前後の10分程度のみ片側交互通行とします。
②内子自治センター周辺～森並薬局前
▷規制時間　午前11時30分～午後１時
③本町商店街（本町ひろば～道後屋前）
▷規制時間　午前11時30分～午後１時

●その他

▷通行止めのため掛木から旧道へは入りません。
▷国道56号と379号の往来は、水戸森トンネルの利用をお願いします。

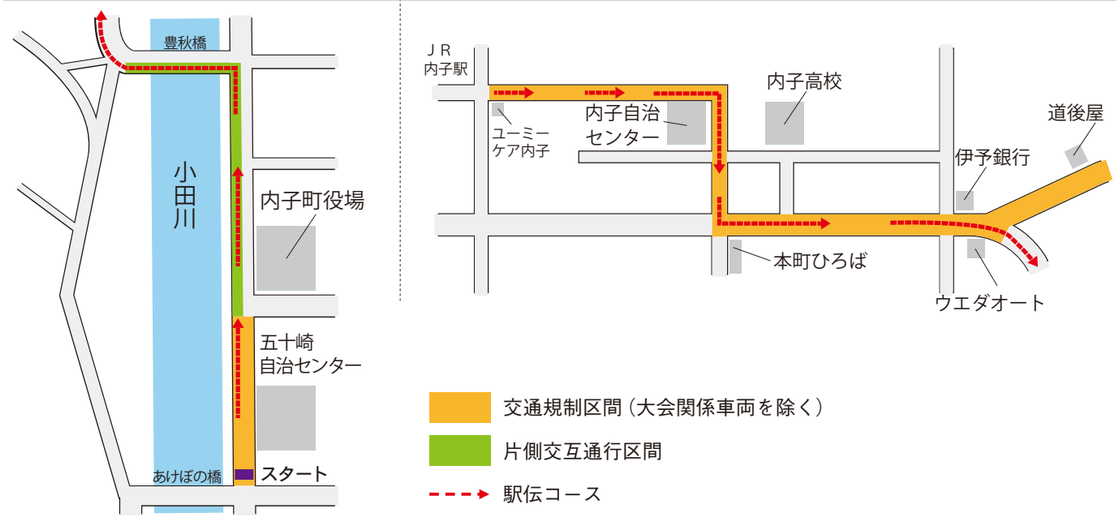
危険です！　絶対にしないでください

車で移動しながらの応援は危険です。選手や観客の安全を守るため、絶対にしないでください。

《交通規制箇所図》

①交通規制区間Ａ
五十崎自治センター前 ～ 久保石油

②、③交通規制区間Ｂ
▷内子自治センター周辺～森並薬局前
▷本町商店街（本町ひろば ～ 道後屋前）



○介護保険「障害者控除認定書」を交付します

「障害者控除対象者認定書」（以下、認定書）を提出することで、所得税・住民税の控除を受けられる場合があります。認定書の交付は、介護保険の要支援・要介護認定者で一定の認定基準を満たす人、またはその人を扶養している人が受けられます。

29年中に認定書が交付され、条件を満たす対象者には、１月中旬頃に認定書を発送します。交付されていない人は、介護保険被保険者証と印鑑を持って、担当課へ申請してください。

●認定書の交付対象者　次の①～③の条件を満たす人。①町内に住所を有する満65歳以上の人②29年12月31日現在（29年中に亡くなった場合は亡くなった日）で、要支援または要介護認定を受けている人③一定の認定基準を満たす人

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳がある人は、認定書は不要です。

【申請窓口・問い合わせ】
保健福祉課　介護保険係
☎０８９３（４４）６１５４

○学校生活で必要な経費の一部を援助する「就学援助制度」をご存じですか

経済的な理由で、子どもを小学校や中学校に通わせることが困難な保護者に対し、給食費や学用品費など学校生活で必要な経費の一部を援助します。

●対象　経済的理由で困っている保護者で、教育委員会が援助を必要と認める人。

※児童扶養手当の受給者など、生活保護世帯に準ずる程度に困窮している人が対象になりますが、申請しても認定されない場合もありますので、ご了承ください。

●申請方法　お子さんが在学（または入学）する学校にご相談ください。

【問い合わせ】
◎お子さんが在学する学校
◎内子町教育委員会　学校教育課庶務係（内子分庁内）
☎０８９３（４４）２１２４

～新成人の皆さんへ～　20歳になったら国民年金

コラム＊ねんきん瓦版

国民年金は年を取ったときやいざというときの生活を、現役世代みんなで支える仕組みです。20歳になったら、忘れずに国民年金の加入手続きをしましょう。

国民年金のポイント

◆将来の大きな支えになります

国民年金は20歳から60歳までの人が加入し、保険料を納める制度です。国が責任を持って運営するので、年金の給付は生涯にわたって保障されます。

◆老後のためだけのものではありません

国民年金には、年を取ったときの老齢年金のほか障害年金や遺族年金もあります。障害年金は、病気や事故で障害が残ったときに受け取れます。また遺族年金は、加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されていた遺族（「子のある配偶者」や「子」）が受け取れます。

学生は猶予制度の手続きを

◆「学生納付特例制度」

学生は一般的に所得が少ないため、本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付を猶予する制度があります。対象は、学校教育法に規定する大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校および各種学校（修業年限1年以上である課程）、一部の海外大学の日本分校に在学する人です。

▶学生でない50歳未満の人で、本人および配偶者の所得が一定額以下の場合は「納付猶予制度」があります。国民年金のご相談、手続きなどについては、お問い合わせください。

【問い合わせ】
住民課　国民年金係
☎０８９３（４４）６１５２

町営住宅の入居者を募集します

●住宅の規格・家賃など

❶妙見団地2号（五十崎地区）

妙見団地の外観

▽住所　五十崎甲886番地1
▽構造　簡易耐火2階・S53建
▽面積他　60・0㎡、2DK
▽家賃（月額）　1万2000円～
※駐車場なし

❷古田団地8号（五十崎地区）

古田団地の外観

▽住所　五十崎甲549番地1
▽構造　簡易耐火2階・S49建
▽面積他　47・0㎡、2DK
▽家賃（月額）　9000円～
※駐車場あり

●入居資格

次の(1)～(4)を満たす人

(1)同居親族のある人（ただし条件によっては単身入居も可）

(2)現に住宅に困窮していることが明らかな人

(3)収入基準（月額所得が20万円以下）を超えないこと

※高齢者のみの世帯、障がい者や就学前の子どものいる世帯などは、21万4000円以下

(4)暴力団関係者でないこと

●共通事項

・入居時には敷金（家賃3カ月分）が必要

・家賃は、入居者の収入により決定

●申込方法　入居者申込書を提出してください。

●申込締切　1月23日（火）

※申し込みがない場合は、随時募集します。

※申込書は建設デザイン課・内子分庁・小田支所にあります。

【申込・問い合わせ】
建設デザイン課　管理係
☎0893（44）6157

○ 内子町臨時職員を募集します

●採用職種、募集人員など

職　種	募集人数	勤務場所	必要な資格	賃金（予定）
運転手（町営バス）	若干名	総務課・内子分庁	大型二種	（月額）14万8,200円
広報紙等編集事務員	1人	総務課	普通免許（一種）、広報作成に必要な編集ソフト（Indesign、illustrator）の操作ができること	（月額）15万8,800円

●任用期間　30年4月1日から6カ月間（勤務成績により更新可）

●応募資格　次の(1)・(2)の条件を満たす人

(1)年齢が18歳以上63歳未満（30年4月1日現在）

(2)地方公務員法第16条各号のいずれにも該当しない人

●勤務条件

▷勤務時間　午前8時30分～午後5時15分（土・日曜日、祝日、年末年始は休み）

※職種により勤務時間が変更になる場合があります。

※各種休暇、手当など有り。

●採用試験

▷選考日　1月28日（日）

▷場所　内子町役場

▷選考方法　面接（編集事務員は、履歴書と作品による書類審査があります）

●応募方法　所定の申込書と必要資格の写しを提出。申込書は総務課、内子分庁、小田支所、または町のホームページで入手できます。

※編集事務員は履歴書と作品2点を提出。

※詳しくは申込者に通知します。

●応募期限　1月18日（木）

【応募・問い合わせ】
〒795―0392　内子町平岡甲168番地
総務課　人事・給与係
☎0893（44）6150

「29年度内子町を描こう写生展」審査結果のお知らせ

「29年度内子町を描こう写生展」の審査会が11月17日に行われ、小学校712点、中学校422点の応募作品の中から、特選に小学校29点、中学校18点が選ばれました。

『いいとこいっぱい石だたみ』
山本　遥斗くん（石畳小2年）

『いもほりたのしいな』
宮岡　拓都くん（天神小1年）

『大きな鳥居』
源田　大空さん（小田小4年）

『お面をつけてさるになっておどるぼく』
中野　元太さん（立川小3年）

『内子町の大切な保存物』
大野　春陽さん（内子小6年）

『新緑と校舎』
泉　智里さん（大瀬小5年）

『夕方の五十崎』
山本　翼さん（五十崎中2年）

『小田の風景』
三浦功暉さん（小田中3年）

『この路地を通って』
清水　未来さん（内子中1年）

―― 特選受賞者（敬称略） ――

●小学生の部

学　年	氏　名	学校名
1年生	瀧野　莱斗（らいと）	内　子
	山中　大輝（だいき）	立　川
	宮岡　拓都（たくと）	天　神
	大久保はな	五十崎
	桝田　美柚（みゆ）	小　田
2年生	清水こゆき	内　子
	竹本　大輝（だいき）	内　子
	関根　瑞樹（みずき）	立　川
	山本　遥斗（はると）	石　畳
3年生	稲谷　朱優（あゆ）	内　子
	大本陽菜乃（ひなの）	内　子
	中野　元太（げんた）	立　川
	齊藤なつめ	五十崎
	水田　倖大（こうだい）	小　田
4年生	泉　彰侑（しょう）	大　瀬
	丸山　美咲（みさき）	五十崎
	源田　大空（そら）	小　田
	本田　華奈（はな）	小　田
5年生	京河　茉優（まゆ）	内　子
	中村　幸樹（こうき）	内　子
	明智　千夏（ちなつ）	大　瀬
	泉　智里（ちさと）	大　瀬
	松田　早季（さき）	立　川
	小田原葉奈（はな）	五十崎
6年生	佐藤　真弥（まなみ）	内　子
	大野　春陽（はるひ）	内　子
	長田　未璃（みり）	立　川
	稲月　杏珠（あんず）	五十崎
	上岩　真一（しんいち）	小　田

●中学生の部

学　年	氏　名	学校名
1年生	徳永　あい	内　子
	後藤　綺香（あやか）	内　子
	清水　未来（みらい）	内　子
	池田丈太郎（じょうたろう）	五十崎
	森石　愛里（あいり）	五十崎
	中川　寧（しず）	五十崎
2年生	泉　美優（みゆ）	内　子
	沖永　愛梨（あいり）	内　子
	稲田　怜歩（れある）	内　子
	山本　翼（つばさ）	五十崎
	谷本　皓月（こうづき）	五十崎
	佐々木こころ	五十崎
3年生	中元　朋曉（ともあき）	内　子
	森長　悠夏（ゆうか）	内　子
	武村　晃利（あきとし）	内　子
	大見さくら	五十崎
	西岡日向子（ひなこ）	五十崎
	三浦　功暉（こうき）	小　田

募集

県営住宅の空き家待ち入居者を募集します

●**募集対象住宅**
▽神山団地（S58～59建）
▽松柏団地（H1建）
▽白浜団地（H12建）
▽大洲東団地（H7建）

●**申込受付期間**
30年2月1日（木）～9日（金）
※土・日曜を除く。
※申込書の配布は1月上旬から始めます。
※申込は次年度の抽選日の前日まで有効です。

●**入居順位の抽選**
▽日時　3月5日（月）
午後1時30分～
▽場所　愛媛県八幡浜庁舎

●**資格審査・入居案内**　空き家ができ次第、入居順位に従い連絡します。県の判断で、入居の順番などが変わることがあります。詳しくは、お問い合わせください。

【申込・問い合わせ】
愛媛県南予地方局　八幡浜土木事務所管理課
☎0894（22）4111

えひめ結婚支援センター「ボランティア推進員」

「えひめ結婚支援センター」では、独身男女に出会いの場を提供するイベントを各地で開いています。「ボランティア推進員」は、イベントの運営やカップルのフォローをする、愛のキューピッド役です。募集の説明会を開催しますので、興味のある人は、ぜひご応募ください。

●**日時**　30年2月22日（木）
午後6時～8時
●**場所**　大洲喜多法人会

【主催・問い合わせ】
えひめ結婚支援センター
☎089（933）5596

催し

「内子町新春俳句大会」

どなたでも参加できますので、気軽にお越しください。

●**日時**　1月21日（日）
▽俳句受付　午前10時～11時
▽開会　午後0時30分
●**場所**　共生館
●**投句料**　1人500円
●**主催**　内子町文化協会
●**参加費**　無料

【問い合わせ】
内子町教育委員会　自治・学習課　生涯学習係（内子分庁内）
☎0893（44）2114

うちこ福祉館の行事案内

《健康講座（調理実習と講話）》
●**日時**　1月23日（火）
午前9時30分～
●**場所**　うちこ福祉館
●**内容**　「からり」の食材を使った料理／講話「内子フレッシュパークからりについて」
●**定員**　15人
●**参加費**　1人　300円
●**持ってくる物**　エプロン、頭巾

《わいわい喫茶》
●**日時**　2月5日（月）
午後1時～4時30分
●**場所**　うちこ福祉館
●**参加費**　無料

【申込・問い合わせ】
うちこ福祉館
☎0893（44）3410

第17期（前期）「内子町知的農村塾」のご案内

全4回の内子町知的農村塾を開講します。どなたでも受講できます。ぜひご参加ください。

《第2回》
●**日時**　2月5日（月）
午後6時30分～
●**場所**　内子自治センター
●**演題**　「限界集落から世界へ」
●**講師**　佐伯勝彦（かつひこ）さん（㈱高千穂ムラたびどぶろく隊隊長）

《第3回》
●**日時**　2月22日（木）
午後4時～
●**場所**　内子自治センター
●**演題**　「N・ippon（ニッポン）のMURAにインバウンドを！　～目指せ、京都、富士山、内子町～」
●**講師**　養父信夫（のぶお）さん（一社）「九州のムラ」代表理事）

《第4回》
●**日時**　3月22日（木）
午後6時30分～
●**場所**　内子自治センター
●**演題**　「平成の桃源郷おがわ作小屋村」
●**講師**　上米良秀俊（ひでとし）さん（小川作小屋村運営協議会会長）

※受講料は各500円。第3回は無料で受講できます。

【問い合わせ】
農村支援センター（内子分庁内）
☎0893（44）2199

かっこいい日本がここに「DRUM TAO（ドラム タオ）」公演

●**日時**　30年2月2日（金）
午後7時開演
●**場所**　共生館
●**料金**　S席5000円／A席4000円
●**チケット販売**　五十崎自治センター、町並・地域振興課
※内子座のホームページからも購入できます。
●**主催**　内子町文化創造事業実行委員会
●**共催**　内子町・内子町教育委員会

【問い合わせ】
町並・地域振興課　伝統文化施設係（内子分庁内）
☎0893（44）2118

公演ポスター

初心者も楽しめる講習会「ターゲットバードゴルフ」

ターゲットバードゴルフの魅力を感じよう

ターゲット・バードゴルフ協会の会員が、競技のルールや楽しみ方を教えます。小学生も参加できるので、ぜひお越しください。

●**日時**　2月10日（土）
午後2時～
●**場所**　緑地公園ターゲット・バードゴルフ場
●**対象**　小学生以上
●**受講料**　無料
●**申込期限**　1月31日（水）

【申込・問い合わせ】
内子町体育協会ターゲット・バードゴルフ協会　事務局・力石（内子町役場総務課内）
☎0893（44）6150

金婚の祝賀会のお知らせ　――結婚50周年を迎える皆さんへ――

内子町社会福祉協議会内子分会、五城分会、立川分会、満穂分会では、金婚該当の皆さんを対象に、ささやかな祝賀会を計画しています。29年度中に結婚50周年を迎えるご夫妻は、ぜひご参加ください。

●**開催日**　30年2月22日（木）
●**対象**　内子・五城・立川・満穂の各分会の区域内に居住し、昭和42年4月～43年3月に結婚した夫婦
●**申込方法**　まずは電話でお申し込みください。後日、詳しい案内状を送付します。
●**申込期限**　1月31日（水）

【申込・問い合わせ】　内子町社会福祉協議会
☎0893（44）3820

28年度の金婚祝賀会の様子です。人生の節目にもう一つ、お二人の思い出をつくりませんか

お知らせ

被害多発中！架空の請求はがきに注意

「法務省管轄支局○○○センター」など公的機関を装い、訴訟するなどの文言で料金を請求するはがきが横行しています。

このような内容は架空請求ですので、はがきに記載された問い合わせ先には、決して連絡しないでください。

相談や問い合わせは愛媛県消費生活センター、またはお住まいの市町の消費生活相談窓口までお願いします。

【相談・問い合わせ】
愛媛県消費生活センター
☎089（925）3700

愛媛労働局からのお知らせ

《愛媛県特定最低賃金の周知》

29年12月25日付けで愛媛県特定最低賃金が改正されました。

●改正後の最低賃金（1時間）

①パルプ、紙製造業＝869円②はん用・生産用・業務用機械器具製造業＝877円③電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業＝849円④船舶製造・修理業、船舶用機関製造業＝886円⑤各種商品小売業＝772円

※特定最低賃金には、適用除外の労働者と、①～③の産業には適用除外業種が定められています。該当する場合は、愛媛県最低賃金（1時間739円）が適用されます。

【問い合わせ】
◎愛媛労働局　賃金室
☎089（935）5205
◎八幡浜労働基準監督署
☎0894（22）1750

愛媛の求人・移住情報、「あのこの愛媛」で探そう

サイトのトップページ

「あのこの愛媛」は県内の求人情報や移住情報をスマホやパソコンなどからまとめて探せる新しい求人・移住情報総合サイトです。短時間でも働ける近所のパート・アルバイトや新卒社員の募集など、多様な求人情報を発信。地図上での求人企業の表示やキーワード検索、主婦・主夫歓迎、シニア歓迎コーナーなどさまざまな方法で愛媛の求人を探せます。

□https://ano-kono.ehime.jp

【問い合わせ】
愛媛県総合政策課
☎089（912）2233

私たちの財産「文化財」を火事から守ろう

1月26日は、昭和24年に法隆寺金堂が炎上し、壁画を損傷した日です。文化庁と消防庁はこの日を「文化財防火デー」と定め、文化財防火運動を展開することで、防災と文化財愛護の意識の高揚を図っています。

内子町には町並みや内子座など貴重な文化財がたくさんあります。普段から「火の用心」を徹底し、かけがえのない文化財を一緒に守りましょう。

内子消防署では文化財の立入検査などを実施して、将来に継承すべき文化財の火災予防に努めています。皆さんも文化財付近での火の取扱いには十分注意してください。

【問い合わせ】
内子消防署
☎0893（43）0119

「明治150年」関連施策の推進について

平成30年は、明治元年から起算して満150年になります。

政府では3つの柱、①「明治以降の歩みを次世代に遺す施策」／②明治の精神に学び、さらに飛躍する国へ向けた施策」／③明治150年に向けた機運を高めていく施策」――を立て、関連施策を推進しています。

国だけでなく、地方公共団体や民間も含めて、日本各地で「明治150年」に関する多様な取り組みを推進しています。

※詳しくはホームページをご覧ください。

□http://www.kantei.go.jp/jp/singi/meiji150/portal

明治150年のロゴマーク

水道管の凍結・破裂に注意

冬場は水道管が凍結し破裂する恐れがあります。対策としては「水道管に保温材を巻き付けること」「少しずつ水を出すこと」などがあります。また水抜きをすると凍結の心配は、ほぼなくなります。

各家庭の水道管が破裂し漏水した場合、水道料金は減免されません。漏水を発見したら、すぐに内子町指定の水道事業者に修理を依頼してください。

【問い合わせ】
建設デザイン課　水道係

出会いの全てに感動「ちびっこ探険学校ヨロン島」

南の島「ヨロン島」で、いかだ作りや洞窟探検などの野外活動を体験できます。一緒に楽しい思い出をつくりませんか。

●**期間**　3月26日（月）～4月1日（日）
●**場所**　鹿児島県大島郡与論町
●**対象**　小学生
●**定員**　200人
●**費用**　13万円（松山空港出発、参加費・旅費込み）
●**応募期限**　3月5日（月）

※詳しい資料を郵送します。興味のある人は一度ご連絡ください。ホームページにも詳しい内容を掲載しています。

□www.kskk.or.jp

【主催・問い合わせ】
（公財）国際青少年研修協会
☎03（6417）9721

たくさんの思い出と友だちをつくろう

子どもの教育資金を国の教育ローンがサポート

高校や大学などに係る費用を対象とした公的な融資制度です。

●**融資額**　350万円以内（子ども一人あたり）
●**金利**　年1・76パーセント　固定金利
●**返済期間**　15年以内
●**使い道**　入学金、授業料、教科書代、家賃など

※詳しくは「国の教育ローン」で検索、またはコールセンターへお問い合わせください。

【問い合わせ】
教育ローンコールセンター
☎（0570）008656

30年度町県民税・国民健康保険税申告相談会の日程をお知らせします

●**申告相談会の日程**

期日	内子地区	五十崎地区	小田地区
2/15（木）	石畳自治会館		中田渡自治会館
16（金）		龍王自治会館	参川地区体育館
19（月）		宿福自治会館	参川地区体育館
20（火）		御祓自治会館	
21（水）	立川小学校		
22（木）	和田自治会館		
23（金）	大瀬自治センター		
26（月）	大瀬自治センター	町民会館2階	
27（火）	大瀬自治センター	町民会館2階	
28（水）		町民会館2階	
3／1（木）		町民会館2階	林業センター
2（金）	内子自治センター		林業センター
5（月）～8（木）	内子自治センター		林業センター
9（金）	内子自治センター	町民会館2階	
12（月）～14（水）	内子自治センター	町民会館2階	
15（木）	内子自治センター		林業センター

●**時間**　午前9時30分～午後4時

●**持ってくるもの**

①印鑑
②29年中の収入・支出が分かるもの（給与・年金源泉徴収票、農業の収支明細書、領収書など）
③個人番号カード。または個人番号通知カードと運転免許証など本人確認ができるもの

※社会保険料控除の申告には、国民年金保険料の控除証明書、または領収書が必要です。
※期間中は、上記の相談会場で申告をしてください。原則、本庁・分庁・支所の窓口では受け付けできませんので、ご了承ください。

【問い合わせ】
税務課　住民税係
☎0893（44）6153

高血圧を放っておかないで

高血圧とは安静状態でも常に血圧が正常値よりも高い状態をいいます。目立った自覚症状が現れることがほとんどないため、高血圧と指摘されても放置してしまうケースが少なくありません。しかし、高血圧を放置していると動脈硬化がじわじわと進行していき、やがて脳卒中や心疾患、慢性腎臓病などの重大な病気を引き起こします。

《家庭での血圧測定を習慣に》

血圧は環境などで左右されます。効果的に血圧を管理するためには、家庭で定期的に測ることが有効です。朝1回と夜1回の1日2回、できるだけ同じ時刻に測定し、測定値は記録しておきましょう。

《高血圧を予防する生活習慣》

▷塩分を控える。
▷野菜、果物、魚を積極的に食べる。ただし糖分の多い果物は食べ過ぎに注意する。
▷コレステロールを多く含む食品やバターなどの動物性の脂質の摂取を控える。
▷適正体重を維持する。適正体重＝(身長m)^2×22
▷有酸素運動を定期的に行う。
▷節酒、禁煙する。
▷ストレスをためない。

《寒い季節は特に用心》

寒さによって、血圧は上がりやすくなるので、血圧が高い人は特に冬場は注意が必要です。外出するときは保温性の高い服、マフラーや手袋などを着用し、体が冷えないようにしましょう。急激な温度差でも血圧は上がりやすくなります。入浴時はあらかじめ浴室や脱衣所を暖めておいたり、トイレに行くときはもう1枚羽織るなどして血圧が上がらないようにしましょう。

2月の健康カレンダー

●母子保健～すくすく子育て～

育児相談

日	時間	場所	対象
2（金）	午前9時30分～11時	内子保健センター	乳幼児
5（月）	午前9時30分～10時30分	五十崎保健センター	乳幼児
1（木）	午前9時30分～10時30分	小田保健センター	乳幼児

3歳児健康診査

日	受付時間	場所	対象
7（水）	午後1時～1時15分	内子保健センター	26年12月、27年1月生まれ

1歳6カ月児健康診査

日	受付時間	場所	対象
9（金）	午後1時～1時15分	内子保健センター	28年6月・7月生まれ

1歳Ｃｏｍｅかむ教室（虫歯予防教室）

日	受付時間	場所	対象
15（木）	午前9時30分～10時	内子保健センター	28年12月、29年1月生まれ

インフルエンザワクチン予防接種の助成期間を延長します

インフルエンザワクチンが不足し、供給が遅れているため、予防接種の助成期間を30年1月31日まで延長します。希望する人は、早めに医療機関に問い合わせ・予約などをして、予防接種を受けましょう。

●対象　▷1歳～15歳（中学3年生）まで
▷65歳以上

子宮頸がん検診は受けましたか

子宮頸がん検診（医療機関検診）の受診期間は30年1月末までです。申込みをして、まだ受診していない人は早めに受診しましょう。申込みをしていなくて、受診希望の人は地域医療・健康増進センターまでご連絡ください。

【問い合わせ】
地域医療・健康増進センター（保健センター）
☎０８９３（４４）６１５５

人のうごき（敬称略／11月6日～12月5日届出分）

●たかさご

上岡　亮太
吉田早茅宝
小野　優樹
成見　詩織
宮岡　哲也
山口　実優
増原圭一郎
栗田　亜美
中谷　竜介
久保　紀子

●うぶごえ ―♣男の子 ♥女の子―

♣前田　和玖（恭司 亜佳根）内子19第2
♣新上　千耀（直幸 千春）内子21
♣藤島　莉汰（吉幸 恵奈）中町
♥永見　碧菜（龍太 真奈美）平野

●おくやみ

重岡　吉子（107）内子4
須﨑　澄（84）内子14
作田　髙雄（90）内子18第2
二宮　功（65）松尾
田中　澄子（93）田中
城戸カツミ（96）村前
小泉　重喜（88）本町1
合田　季武（84）本町1
児玉サトル（91）鵜川
白石　久行（79）川中1
金田　秀子（92）下立山
池田　重夫（74）河内4
岩本　増江（84）天地
丸山　常江（94）下重松
山口　七重（89）新田第1
宇都宮カメ（95）祝谷
中野　進（93）日野泉
二宮八重子（99）林慶
石丸千代子（90）小田下

●まちの人口
（29年12月1日現在／（　）内は前月比）

・人口　16,924人（△10）
　男性　8,099人（△7）
　女性　8,825人（△3）
・世帯数　7,195戸（±0）

●まごころ銀行
皆様から寄付をいただきました。心からお礼申し上げます。
内子町社会福祉協議会

重岡　通央様（内子4）
篠田　久子様（村前）
髙池　敏彦様（中野）
山口　秀雄様（乙影山）
大田原　寛様（上立山）
大久保明徳様（上田渡）
道岡　定茂様（下臼杵）
【一般寄付】
・訪問介護事業所うちこ園内まごころカフェ
・下芳我邸

2月の相談日・救急当番医

●年金1日相談
日時：15（木）の午前10時～午後3時30分
場所：内子自治センター　※出張相談は予約制です。
予約・問い合わせ：松山西年金事務所
☎089（925）5110

●行政相談
日時／場所
▷13（火）午前9時30分～正午／町民会館、林業センター
▷20（火）午前9時30分～正午／内子分庁
問い合わせ：総務課　☎0893（44）6150

●心配ごと相談
日時：13（火）の午前9時30分～正午
場所：内子分庁
※心配ごと相談は予約制です。前日までに電話でお申し込みください。
問い合わせ：内子町社会福祉協議会　☎0893（44）3820

●人権相談
日時：13（火）の午前9時30分～正午
場所：五十崎自治センター
問い合わせ：住民課　☎0893（44）6152

●小児在宅当番医

日	医院名	電話番号
4（日）	守口小児科（八幡浜市）	0894（24）7770
11（日）	八幡浜一次救急休日・夜間診療所	0894（24）1199
12（月）	大洲ななほしクリニック	0893（25）7710
18（日）	ごとう小児科（大洲市）	0893（23）0510
25（日）	山下小児科（西予市）	0894（62）6801

※けがなどの外科治療は、救急病院をご利用ください。

●大洲喜多休日夜間急患センター　☎0893（23）1156

診療科目	診療時間
内科	○平日・土曜日：午後8時～11時 ○日曜日・祝日：午前9時～午後6時

※当センターの診療は応急措置のみです。休日や夜間に急に具合が悪くなった、中学生以上の人が診察できます。

●救急病院

日	病院名	電話番号
月・火	市立大洲病院	0893（24）2151
水	加戸病院	0893（44）5500
木	日中：大洲記念病院 夜間：市立八幡浜総合病院	0893（25）2022 0894（22）3211
金・土・日	大洲中央病院	0893（24）4551

広報うちこ
UCHIKO
2018 January vol.243
1

発行／内子町　〒795-0392 愛媛県喜多郡内子町平岡甲168番地
☎0893(44)2111(代)／fax(44)4300
http://www.town.uchiko.ehime.jp
info-uchiko@town.uchiko.ehime.jp

内子分庁　〒791-3392 内子1515番地
☎0893(44)2112(代)／fax(44)6135
小田支所　〒791-3592 小田81番地
☎0892(52)3111(代)／fax(52)2303

編集・広報うちこ編集委員会

広報うちこは環境に優しい植物油インキを使用しています。
読み終えたら綴じて保存してください。
きっとまたお役に立つときがあります。
VEGETABLE OIL INK

編集幸記

▽俳句づくりと広報紙づくり、限られた文字量で表現するのは一緒です。そのために必要なのが言葉の数と表現力。17文字で情景を浮かばせる俳句愛好家の皆さんの技術に感服です。もっと内子町の美しさを表現できるよう俳句を学ぼうかな（裕）

▽「ぼくの夢わたしの夢」に登場した光井くんは、週に2冊の本を読む読書家です。思い返せば子どものころ、いつも大人から「本を読みなさい」言われていました。大人になった今、その大切さを日々痛感しています（航）

町内無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。

通話料無料の
フリーダイヤル
☎0120(44)2130